

目標

オツベルの人物像から、オツベルの本心について考えることができる

教材

オツベルと象

言語活動

登場人物の人物像をもとに
心内表現を考える

1. 前時確認

- ・オツベルはどんな人？ 隣の人と簡単に確認！
 ↳ どんな人だった？ ~ お金、する賢い、臆病者、心配性。
 ・前の授業で先生は「人物像を理解するには、何を理解する必要があるか」と言っていた？
 ↳ 物語の内容！ そりゃあったね。

2. 課題の提示

- では今日は、本当に「人物像は物語の理解につながるのか」を検証していきます。
 ロイロノート、オツベルと象を開きましょう。
 課題と今日読み取る場面を送ります。
 送られてきたものを見てください。

7-7シートを配布 & 課題と板書

3. 展開 / 配布資料見る ~ 朗読と聞く

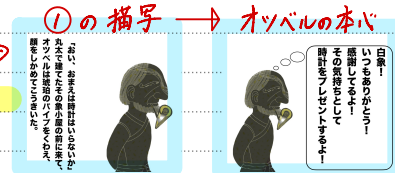
- 今日は、第二日曜のオツベルの本心、心の中を読み取っていきます。
 みなさん、資料のピンク色の線って、誰の描写？ → オツベル！ ちほおに水色？ → 白象！
 今から、改めて第二日曜の朗読と聞きます。

特にピンクの線が引かれている部分について、オツベルはどんな気持ちだったのかな、と考えながら聞いてください。

では、流します。

4. 展開 / 例示 ~ 思考

- 先生が、プリントの①のオツベルの本心を考えてみました。
 画面共有をします。



①の描写 → オツベルの本心

先生が考えたオツベルの本心についてどう思いますか？ → そんなに思っていない!

では、2分時間とあるので、紙の7-7シートの①の空欄にオツベルの本心を書いておきましょう。

書く時は、オツベルのセリフ風に書いてください。では、スタート。

机間指導でピックアップ / ポイントの板書

人物像をもとに確認する

①例 白象、弱らせてやる...

↳ オツベルの人物像をいば何にあたるだろう? → する賢い

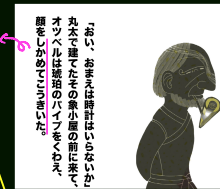
オツベルと象

課題

人物像は、
物語を理解することに
つながるのか

①の描写

オツベルの本心



必は後の考え

・白象、弱らせてやる...
 ・時計は偽物なんだ、早くつける。

では、これから残りの空欄とみなさんには埋めてもらいます。

書いていく際のポイントを送ります。

説明

~個人活動~
 オツベルの本心 (心の中の本当の気持ち) を書こう
 (1) 人物像をもとに書くこと
 (2) セリフの形式で書くこと
 (3) 3つ以上を目標に書こう
 (早く終わった人は全て書くことを目指そう)
 【発展】
 細かい描写に注目して、本心を書いてみよう

例えば、「顔をしかめて」の「しかめて」、どういう心境かと思う?

おかしな世界さ ~ やってらん! → 心配、不安、嫌み。

このように描写と読み取り、本心を書ける人は、やってみてください。

10分個人思考 では、時間は10分ほどです。スタート!

* 3分経過後、ヒントカード投入

5. 展開 ~ グループ思考

今からグループで交流をします。交流のポイントを送ります。

1分説明

~グループ活動~

- (1) ①から順番に、お互いのセリフを共有する。
 (2) 友達の見方で参考になったもの→赤ペンでメモする。
 (3) グループで考えた新しい考え→赤ペンでメモする。

※全員が空欄の部分は、お互いにアイデアを出して考える

13分グループ思考

6. 振り返り

3分書かせる

2分お互いの振り返りを見て!

1分次時に向ける

33分

ヒントカード① ②では、オツベルは、白象に「ブリキでこさえた時計」をつける瞬間、どんな気持ちだったろう? ヒントカード② ⑥「オツベルはもう大急ぎで...」なぜ、大急ぎなんだろう? ヒントカード③ ⑨「オツベルは少しぎょっとして...」なぜ、オツベルは「ぎょっと」したのかな?	ヒントカード④ ⑪「オツベルはまたどきどきとしたが...」なぜ、オツベルは「どきどき」としたのかな? ヒントカード⑤ ①の「顔をしかめて」は、白象にバレないか不安な気持ちが表れてました。 ⑤の「顔をしかめて」には、どんな気持ち表れているでしょう。
--	--

17分